

みなみ公民館だより 7月号

(令和3年7月1日 発行)

編集 蕨市立南公民館 蕨市南町2-23-19

TEL 048-442-4055



No. 385



公民館講座

◆小学生～高校生の点字入門教室

日時 7月10日(土) 午前10時～
場所 南公民館 2階団体連絡室
内容 点字の基礎を学び、点字器をつかって点字絵本を作成
対象 市内の小学生～高校生
申込 南公民館へ

◆おはなしくまさん

～おかあさんがするおはなし会～

日時 7月10日(土) 午後2時～
場所 南公民館

◆0歳児ママのふれあい広場

日時 7月29日(木)
午前10時～
場所 南公民館 2階和室
内容 おさかなつり
定員 10組(先着順)
申込 7月1日(木)～ 電話・メール可



親子体操・折り紙遊び・
ママたちとおはなし



◆みなみ学園

今年度は9月から開講を予定しています。
今しばらくお待ちください。

◆にこにこ ONE TWO KIDS!

好評につき5月より前半と後半の2部制としました。

日時 7月15日(木) 1部:午前10時～
2部:午前11時～

場所 南公民館 2階団体連絡室
内容 リズム遊び(リトミック)
対象 1歳児・2歳児のお子さんと保護者
定員 1部6組・2部6組(先着順)
申込 7月1日(木)～ 電話・メール可



ピアノにあわせてリズム遊び!



◆いもっ子クラブ活動報告

6月はじゃがいもと玉ねぎの収穫でした。食べごろサイズのじゃがいもと玉ねぎがたくさん取れました。肉じゃがやカレーに丁度良かったです。



◆おねがい…活動をするにあたって、私たち一人一人が以下のことに取り組み、「新しい生活様式」を徹底することで感染防止となるよう実践していきましょう。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



密集回避



密接回避



密閉回避



換気



咳エチケット



手洗い

令和3年度 南公民館 夏休み子ども教室 For KIDS! SUMMER EVENT

※新型コロナウイルスの影響により、内容の変更あるいは中止をする場合があります。予めご了承ください。
 <主催> 蕨市立南公民館 蕨市南町2-23-19 TEL442-4055
 <共催> 南町コミュニティ委員会

◀ ラジオ工作教室 ▶

AM/FM ラジオを作りチャレンジ!

日時: 7月22日(木) 午前10時~ ラジオ工作2時間予定)
 場所: 3階 集会室
 参加費: 無料
 対象: 小学4年生~6年生
 申込: 7月5日(月)~ 抽選 20人 電話可
 持ち物: 持ち帰り用の手提げ袋

◀ HIPHOP ダンス体験教室 ▶

みんなで楽しくダンスをしよう!

日時: 7月27日(火) 午後1時30分
 場所: 3階 集会室
 参加費: 無料
 対象: 小学生
 申込: 7月5日(月)~ 先着 25人 電話可
 持ち物: 動きやすい服装とタオル

◀ はじめての水泳教室 ▶

日時: 7月26日(月) 午後4時30分
 場所: スポーツクラブネサンス蕨
 参加費: 無料
 対象: 小学生
 申込: 7月5日(月)~ 抽選 30人 電話可
 持ち物: 水着・ゴーグル・帽子・体をふくタオル

◀ 親子星座教室 ▶

「夏の星座と土星を見よう!」

日時: 8月14日(土) 午後7時~
 場所: 3階 集会室 三和公園
 参加費: 無料
 対象: 小学生親子
 申込: 7月5日(月)~ 抽選 10組 電話可
 持ち物: 筆記用具、定規
 *雨天の場合は室内でプラネタリウムを見ます

◀ 作文教室 ▶

夏休みの宿題「読書感想文の書き方」

日時: 7月28日(水)・8月6日(金)
 午前10時~11時30分(全2回)
 場所: 3階 集会室
 参加費: 無料
 対象: 小学2年生~4年生
 申込: 7月5日(月)~ 抽選 15人 電話可
 持ち物: 学校でくばられた読書感想文の書き方が書かれたプリント・筆記用具

◀ 令和3年度平和事業 ▶

◆パネル展◆

「戦争と平和」

~過去・現在・未来へ~
 8月2日(月)~31日(火)
 1階 ロビー

河鍋暁斎記念美術館

(南町4-36-4 ☎441-9780)

河鍋暁斎記念美術館 2021年7月展覧会
 企画展 暁斎が描くいきもの一写生から戯画まで一展
 特別展 同時開催中

※新型コロナウイルスの感染防止対策等により、予定が急に更改される場合がありますので、最新の情報は美術館のホームページでご確認ください。 <http://kyosai-museum.jp>

休館日: 毎週火・木曜、毎月26日~末日

入館料: 一般600円、高校生・大学生500円、小・中学生300円、65歳以上500円

企画展では、動物たちの生態を見事に捉えた写生図から、擬人化した動物たちのユーモラスな戯画まで、暁斎の動物画をご覧ください。特に第1展示室では、暁斎が数え三歳で最初に蛙を描いた逸話に因んで、蛙を題材に描いた作品を特集して展示しております。また、特別展も同時開催しております。

【 今月のお勧め作品 】

暁斎筆「金魚と鉢と蛙」 錦絵

この涼しげな多色刷り木版画は、おそらく団扇絵用の版画と思われます。奥に見える藍色の蛸唐草模様の鉢にはメダカが、手前の鉢には赤い金魚が泳いでおり、蛙も水を求めて鉢を登っています。水中に揺らぐ金魚、金魚鉢の焼き物と硬質な陶磁器との質感の違いまで、暁斎の筆致がよく表れているところから、当時の彫師、摺師の腕の良さがわかる1点です。

